



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社王将フードサービス
代表者名 代表取締役社長 渡邊 直人
(コード番号 9936 東証第一部)
問合せ先 広報部長 内田 浩次
(TEL 090-1153-4483)

株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 15 日開催の取締役会において、株主還元方針を以下のとおり変更することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更理由

平成 27 年 1 月 30 日に開示いたしました株主還元方針に基づき、2 期にわたり配当および自己株式の取得により総還元性向 100%を達成した結果、当社が保有する自己株式は 456 万株 19.6%となりました。今後は総還元性向 100%を目的とした自己株式の取得をやめ、直接株主の皆さまへの還元となる配当性向向上に努めること、50 周年を迎える当期を起点に業容拡大に向け攻めに転ずるにあたり、店舗等への積極投資を重視することがより株主還元になると判断し、株主還元方針を変更することといたしました。

2. 変更内容 (下線部分が変更箇所)

変更前 (平成 27 年 1 月 30 日開催取締役会決議)	変更後 (平成 29 年 5 月 15 日開催取締役会決議)
<p>当社は、株主の皆様への長期的利益還元を重要な課題のひとつと考え、競争が激化する外食業界の中で、餃子の王将を主体とした営業力の強化を図り、将来の事業展開に備え内部留保の拡充を図りつつ、業績に応じた配当を行うことを基本とし、配当性向の水準は<u>40%</u>を目標として中間配当および期末配当の年 2 回を基本的な方針としておりますが、<u>来期(平成28年3月期)以降、収益体質の強化に加え、純資産額の増加を抑制し資本効率を高めていく資本政策を中期的に取り入れることといたしました。</u></p> <p><u>具体的には、「総還元性向」を重視し、配当性向40%以上に加え、自己株式の取得を実施し総還元性向100%を目標とする方針といたしました。</u></p> <p><u>自己株式の取得については、当社市場価格、流動性、個人株主数などの状況を総合的に勘案し、機動的に実施していく方針といたします。</u></p>	<p>当社は、株主の皆様への長期的利益還元を重要な課題のひとつと考え、競争が激化する外食業界の中で、餃子の王将を主体とした営業力の強化を図り、将来の事業展開に備え内部留保の拡充を図りつつ、業績に応じた配当を行うことを基本とし、配当性向の水準は<u>50%</u>を目標として中間配当および期末配当の年 2 回を基本的な方針とし、<u>業容拡大に向けた積極投資を重視することを株主還元方針といたします。</u></p>

3. 変更時期

平成 30 年 3 月期より

以 上